

(お知らせ)

令和3年8月20日
防 衛 省

松川防衛大臣政務官の米国訪問（概要）

令和3年8月17日（火）から8月19日（木）までの間、松川防衛大臣政務官が米国（ハワイ）を訪問したところ、概要以下のとおり。

1. インド・太平洋諸国参謀総長等会議における講演

松川政務官は、ハワイで開催されたインド・太平洋諸国参謀総長等会議（※）に出席した。

松川政務官は、同会議のテーマの1つである「世界の安全保障における女性の役割」に関するセッションにおいて、講演を行った。安全保障の分野においても、各国は女性の果たす役割を向上させていくことが期待されていることを指摘し、防衛省・自衛隊としても、我が国を取り巻く安全保障環境が変化する中、自衛隊が複雑な環境に立ち向かうためには、多様な人材を柔軟に包摂できる組織とすることが必要であり、女性隊員の採用・登用等に積極的に取り組んでいく決意を述べた。

（※）米インド太平洋軍が主催し、インド太平洋諸国の参謀長級が参加する会議。本年は約20か国が参加。



2. 二国間協議

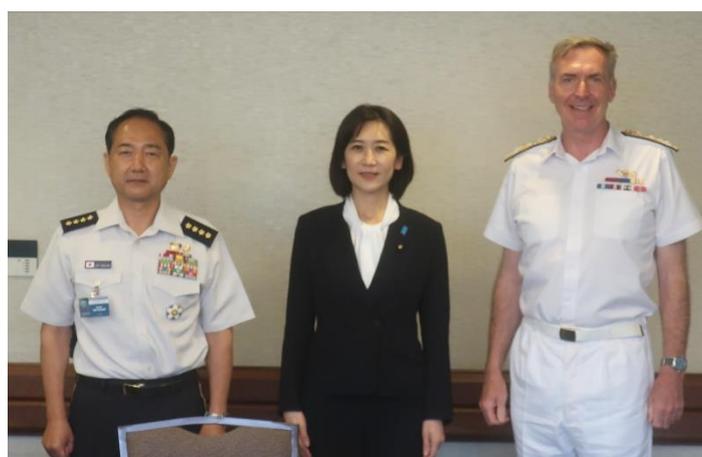
(1) 米国

アクイリノ・インド太平洋軍司令官と会談し、地域情勢、女性参画等について意見交換を行い、「自由で開かれたインド太平洋」の維持・強化に向けて、引き続き日米両国が緊密に連携するとともに、地域内外の多様なパートナーとの協力を強化していくことを確認した。



(2) 英国

ラダキン第1海軍卿兼海軍参謀長と会談し、今般予定されている英空母打撃群 (CSG 21: UK Carrier Strike Group 21) の訪問を歓迎するとともに、引き続き日英の防衛協力を深化させていくことを確認した。



(3) 豪州

キャンベル国防軍司令官と会談し、地域情勢等について意見交換を行い、日豪間の相互運用性の強化に向けた取組みの進展を歓迎するとともに、二国間や多国間での連携を一層進展していくことを確認した。



(4) フィリピン

グロリア副参謀長と会談し、地域情勢等について意見交換するとともに、「自由で開かれたインド太平洋」の維持・強化に向け、装備協力や共同訓練を含む様々な分野で引き続き二国間の防衛協力・交流を強化していくことを確認した。

